

歯科健康診査を実施しています

できるだけ
お早めに！



広域連合では、歯科健康診査(以下「歯科健診」という。)を実施しています。

歯科健診では、「歯」だけでなく「お口の機能」を含めて検査をしますので、義歯(入れ歯)を使用中の方も、1年に1回歯科健診を受けましょう。

※国の通知により6か月以上継続して入院中の方、特別養護老人ホーム等の施設に入所または入居している方は、歯科健診の対象外です。

受診のしかた

受診期間：毎年4月1日～翌年3月31日 ※受診は年度中1回のみ

① 歯科健診を実施している歯科医院を選びましょう

年度の初め(4月下旬)に「歯科健康診査のご案内」を送付します。

(新たに75歳になられた方には誕生月の翌月に送付)

ご案内に同封されている「歯科健康診査 実施登録歯科医院リスト」または「広域連合ホームページ」をご確認ください。

※お住まいの市区町村以外の大阪府内の実施登録歯科医院でも受診可能です。



実施登録歯科医院



② 事前申し込みをしましょう

実施登録歯科医院に電話などで事前に申し込みましょう。

問い合わせ
しておくと
安心！



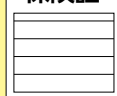
③ 歯科健診を受けに行きましょう

無料

当日の持ち物

①『後期高齢者医療被保険者証』
(受診券はありません)

保険証



※本歯科健診と同時に治療を受ける場合は、別途費用が発生する場合があります。詳細は歯科医師にご確認ください。

※歯科健診の結果は、実施した歯科医院より本人に直接説明または通知されます。

歯科健診項目（お口の機能の検査）

●問診

歯とお口の状態、関連する全身状態・生活習慣に関する質問です。

お口の機能に関する調査を含みます。

●歯の状態

現在の歯の状態、入れ歯やブリッジの状態等を確認し、歯科治療の必要性を判断します。

●歯周組織の状況

一部の歯ぐきの状態を確認し、全身状態と合わせて治療の必要性を判断します。

●咬合の状態（噛み合わせ）

噛み合わせの状態を前歯、左右奥歯に分けて確認します。

●口腔衛生状況

お口の清潔さを入れ歯や歯ぐき、舌等も含めて視診で確認します。

口腔への関心度を併せて確認します。

●口腔乾燥

お口の乾き具合を視診で確認します。
服薬状態等、全身状態との関わりも確認します。

●咀嚼能力（噛む力）

噛むために使う筋肉の状態を触診で確認します。

歯の状態等も併せて判断します。

●舌・口唇機能

食べるために必要な舌やお口の周りの筋肉の動きを確認します。

●嚥下機能（飲み込み）

食べ物や唾液の飲み込みがスムーズにできるか確認します。

●顎関節（顎の動き）

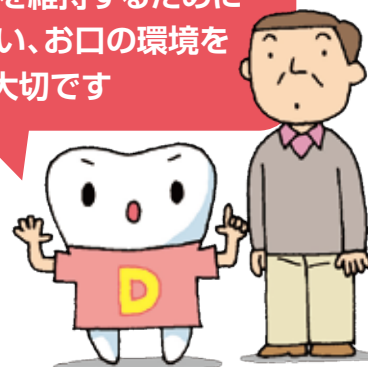
顎関節の動きや痛み、異音、筋肉の緊張等を確認し、顎の動きに問題がないか判断します。

●口腔粘膜

お口の中の粘膜を確認し、歯科的処置の必要性を判断します。

**感染症対策にも
口腔ケアが重要です！**

お口の免疫力を維持するために
口腔ケアを行い、お口の環境を
整えることが大切です



元気で自立して暮らすため
『年に1回の歯科健診を受けましょう』